

雑草じゃありません

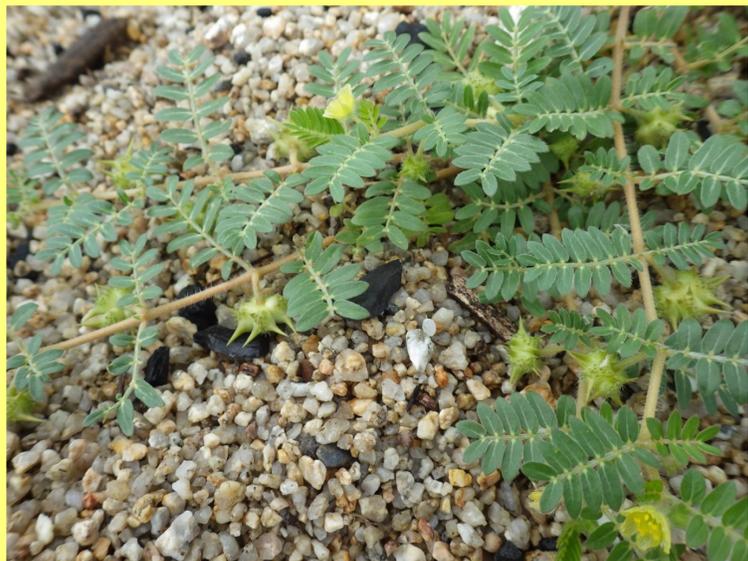
# ハマビシを抜かないで

## ハマビシ(6~10月頃に見られます。)

6月頃から出芽し、ほふく状の茎にムカデ状の葉が多数つきます。株は急速に生長し、8月頃には株幅50cm~1mになります。黄色い花が咲き、トゲがある球形の果実が着きます。



※発芽直後は、わかりにくいですが、すぐにムカデ状の葉が出ます。



織田ヶ浜の海浜への入口部分に自生し、雑草に交じって生えていたり、茎、種子にトゲがあるため、引き抜かれる場合があるようです。

県内の数カ所にしか自生していない希少な植物であり、大切にしてください。

※愛媛県では絶滅危惧種 I A類で、県の「愛媛県野生動植物の多様性保全に関する条例」により特定希少野生動植物に指定され、採取、損傷の行為が禁止されています。

【お問い合わせ】

愛媛県立衛生環境研究所 生物多様性センター

791-0211 東温市見奈良1545-4 TEL:089-948-9678